



## 平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場会社名 ホソカワミクロン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6277 URL <http://www.hosokawamicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田清巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経理本部本部長 (氏名) 井上鉄也

TEL 072-855-2225

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	32,014	△1.6	877	△63.1	860	△65.3	550	△66.8
25年9月期第3四半期	32,546	17.2	2,381	2.9	2,482	7.8	1,655	14.2

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 1,259百万円 (△73.1%) 25年9月期第3四半期 4,680百万円 (345.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	13.30	13.26
25年9月期第3四半期	40.02	39.94

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第3四半期	50,222	26,406	52.5
25年9月期	46,474	25,694	55.2

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 26,350百万円 25年9月期 25,651百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年9月期	—	7.50	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	5.7	3,700	9.3	3,700	5.1	2,500	11.1	60.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期3Q	43,076,347 株	25年9月期	43,076,347 株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	1,710,951 株	25年9月期	1,710,023 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期3Q	41,369,543 株	25年9月期3Q	41,374,252 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では、寒波による一時的な落ち込みはあったものの、その後の住宅市場が明るい兆しを示すなど、経済は順調に回復を続けております。一方、欧州はここまでユーロ圏の景気回復を牽引してきたドイツを中心に、景気回復の足取りが鈍化しております。また中国では、金融のテコ入れによる景気下支え策の効果もあり、改善傾向が見られるようになってきております。

日本は、消費税率引き上げに伴う反動と物価上昇に伴う実質所得低下から経済成長率が大幅に低下しておりますが、設備投資におきましては、特に遅れが目立っていた製造業に高い伸びが見られるなど、回復基調が鮮明になってきております。

このような経済環境の中、当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高は400億9千2百万円(前年同期比19.4%の増加)、受注残高は227億3千万円(前年同期比25.9%の増加)、売上高は320億1千4百万円(前年同期比1.6%の減少)となりました。

利益面におきましては、減収及び一部案件での原価超過などにより、営業利益は8億7千7百万円(前年同期比63.1%の減少)、経常利益は8億6千万円(前年同期比65.3%の減少)、四半期純利益は5億5千万円(前年同期比66.8%の減少)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①粉体関連事業

当事業は、粉碎・分級装置、混合・乾燥装置及び日本市場においての大気汚染防止装置、製品捕集用集塵装置、精密空調制御装置等の製造販売、複合ナノ粒子を中心とした新素材開発とその商品化並びに微粉体受託加工サービスを提供するホソカワミクロングループの主力分野であります。引き続き食品市場向けや医薬市場向けなどの受注が堅調に推移しており、受注高、受注残高ともに増加いたしました。

この結果、受注高は283億5千万円(前年同期比6.6%の増加)、受注残高は158億7千8百万円(前年同期比10.5%の増加)となり、売上高は239億3千9百万円(前年同期比6.6%の減少)、セグメント利益(営業利益)は14億5千5百万円(前年同期比50.7%の減少)となりました。

②プラスチック薄膜関連事業

当事業は、単層から多層の各種プラスチック高機能フィルム製造装置の開発・製造・販売を行っております。

米国、欧州市場ともに受注は好調に推移いたしました。

この結果、受注高は83億3千2百万円(前年同期比56.3%の増加)、受注残高は55億5千8百万円(前年同期比98.9%の増加)となり、売上高は54億3千7百万円(前年同期比0.8%の増加)、セグメント利益(営業利益)は1億9千3百万円(前年同期比47.1%の減少)となりました。

③製菓関連事業

当事業は、欧米を中心にハードキャンディ、チョコレート、ベーカリーなどの製菓装置の製造販売・エンジニアリングを手掛けております。米国市場向け大型案件が寄与し、受注高は増加いたしました。

この結果、受注高は34億9百万円(前年同期比109.1%の増加)、受注残高は12億9千3百万円(前年同期比46.6%の減少)となり、売上高は26億3千7百万円(前年同期比74.3%の増加)、展示会出展費など一時的費用もあり、セグメント損失(営業損失)は2千1百万円(前年同期は1億4千8百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(財政状態)

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に比べ、総資産は、主にたな卸資産、有形固定資産の増加などにより37億4千8百万円増加し、502億2千2百万円となりました。

負債は、主に前受金、長期借入金の増加などにより、30億3千6百万円増加し、238億1千6百万円となりました。

純資産は、主に為替が円安に振れたことによる為替換算調整勘定のマイナスが減少したことにより、7億1千2百万円増加し、264億6百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年11月8日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社及び一部の連結子会社は、当連結会計年度の税金等調整前四半期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じた税金費用を計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積の変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,237	8,121
受取手形及び売掛金	10,563	11,258
製品	1,915	2,360
仕掛品	2,364	3,010
原材料及び貯蔵品	2,439	3,088
繰延税金資産	495	497
その他	1,441	1,457
貸倒引当金	△175	△173
流動資産合計	27,282	29,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,014	10,498
機械装置及び運搬具（純額）	2,347	2,534
土地	4,781	4,804
建設仮勘定	885	257
その他（純額）	553	570
有形固定資産合計	17,583	18,665
無形固定資産		
のれん	15	11
その他	254	210
無形固定資産合計	270	222
投資その他の資産		
投資有価証券	805	1,204
繰延税金資産	263	235
その他	282	283
貸倒引当金	△13	△9
投資その他の資産合計	1,338	1,713
固定資産合計	19,192	20,601
資産合計	46,474	50,222

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,751	5,223
1年内返済予定の長期借入金	685	478
未払費用	2,389	2,417
未払法人税等	301	163
繰延税金負債	174	217
前受金	2,367	4,750
賞与引当金	299	168
役員賞与引当金	60	29
製品保証引当金	724	698
受注損失引当金	11	—
その他	1,144	897
流動負債合計	12,912	15,044
固定負債		
長期借入金	2,854	3,566
退職給付引当金	4,810	5,003
繰延税金負債	26	29
その他	176	171
固定負債合計	7,868	8,771
負債合計	20,780	23,816
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,496	14,496
資本剰余金	5,206	5,204
利益剰余金	11,229	11,220
自己株式	△1,291	△1,291
株主資本合計	29,641	29,630
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	37
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△3,358	△2,628
在外子会社の年金債務調整額	△651	△689
その他の包括利益累計額合計	△3,989	△3,280
新株予約権	42	56
純資産合計	25,694	26,406
負債純資産合計	46,474	50,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	32,546	32,014
売上原価	21,174	21,399
売上総利益	11,372	10,615
販売費及び一般管理費	8,990	9,737
営業利益	2,381	877
営業外収益		
受取利息	32	24
受取配当金	8	9
持分法による投資利益	14	22
為替差益	100	—
その他	38	67
営業外収益合計	195	124
営業外費用		
支払利息	31	31
為替差損	—	11
その他	63	99
営業外費用合計	94	141
経常利益	2,482	860
特別利益		
固定資産売却益	54	8
特別利益合計	54	8
特別損失		
固定資産処分損	94	8
固定資産売却損	62	—
減損損失	17	—
特別退職金	20	43
特別損失合計	195	51
税金等調整前四半期純利益	2,341	817
法人税等	686	267
少数株主損益調整前四半期純利益	1,655	550
四半期純利益	1,655	550



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,655	550
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113	18
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	3,002	729
在外子会社の年金債務調整額	△91	△38
その他の包括利益合計	3,024	709
四半期包括利益	4,680	1,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,680	1,259
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4)セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業	製菓関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	25,637	5,396	1,513	32,546	—	32,546
セグメント間の内部売上 高又は振替高	13	—	1	15	△15	—
計	25,650	5,396	1,515	32,562	△15	32,546
セグメント利益又は損失 (△)	2,954	366	△148	3,172	△790	2,381

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△790百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年10月1日 至 平成26年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期 連結損益計算書 計上額 (注2)
	粉体関連事業	プラスチック 薄膜関連事業	製菓関連事業			
売上高						
外部顧客への売上高	23,939	5,437	2,637	32,014	—	32,014
セグメント間の内部売上 高又は振替高	0	—	314	314	△314	—
計	23,939	5,437	2,951	32,329	△314	32,014
セグメント利益又は損失 (△)	1,455	193	△21	1,628	△750	877

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△750百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。